

事例に学ぶ

虐待事故の防止対策と発生時の対応【講義】

▽日時／2025年6月23日(月) 13:00～15:30(受付 12:30～)

▽会場／千葉市社会福祉研修センター研修室(千葉市ハーモニープラザ B 棟2階)

▽定員／28名【先着順 定員に達し次第締切】

▽受講資格／市内福祉施設・事業所の管理職相当の役職員

▽受講料／無料

▽申込方法／受講申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAX・メールにてお申し込みください。

HP からも申し込み可能です。

▽その他／事前課題がありますので、申込用紙のメールアドレス欄は必ずご記入ください。(記入がない場合はFAXにてお送りします)

取扱事例(予定)

- ① 利用者から主任に虐待の訴え「Mにはたかれた、見ろ、はたかれた跡や」と職員を名指しで訴える軽度認知症の利用者
- ② 市の介護保険課から「通報があった」と電話「そちらの入居者 B さんが殴られたと通報があった。調べて報告するように」と市から連絡
- ③ 面会の家族からの「虐待の疑いがある」という苦情 寝たきりの利用者の家族が目の下の内出血を発見し「殴られた跡ではないのか?」と言ってきた
- ④ 「職員による虐待」という匿名の告発メールメールには職員を名指しで5件の暴言を示して、改善しないと公表すると書いてあった
- ⑤ 原因不明の骨折で医師が警察に虐待通報寝たきり利用者の骨折で受診したら、医師が警察に通報し刑事が長期間執拗に捜査 他 複数事例を提供予定

研修のねらい

今回の組織マネジメント研修は「虐待事例」を通じて対応の仕組みを考える内容となっています。虐待案件は「再発防止」「未然防止」が重要であることは間違いありません。ただし、対応の初動を誤ると間違いなく「長期化」し、風評被害や職員離職等によって、深刻な経営問題につながるものが少なくありません。どのように考えて仕組みを構築し、職員に伝えていくのか? 解決まで長期化した事例をピックアップして課題解決に至る視点を確認していきます。

(講義内でなるべく多くの事例解説を加えていただくことをお願いしております。その関係で事例内容については参加される皆様が共有できているという前提で講義が進行します。ご協力をお願いいたします。)

主催 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会

千葉市社会福祉研修センターHP <https://chiba-shakyo.jp/learning/seminar/>

TEL 043(209)8841 FAX 043(312)2943 担当 山村

メール yamamura-t@chiba-shakyo.jp